

農協だより

2021. 8月
No.602

たいき

格納庫地鎮祭
4ページ



農業経営塾
2ページ～



女性部(エルダーミセス)
農協本所入口花壇づくり

3ページ～



大樹町教育委員会新事業

第2回 あつまれ!! ベンチャーキッズ



説明をする高松部長



見たことのない機械に興味津々の児童たち

6月27日、生涯学習センター「コスモスガーデン」にて、13名の児童が参加のもと、大樹町教育委員会の新事業、第2回「集まれ!ベンチャーキッズ」が行われた。

この事業は町の基幹産業である畑作に親しみ、作物に対して継続的な取り組みを行うことを目的としている。また、細かい内容は決まっておらず、参加した児童たちが発案し、

6月27日、生涯学習センター「コスモスガーデン」にて、13名の児童が参加のもと、大樹町教育委員会の新事業、第2回「集まれ!ベンチャーキッズ」が行われた。

実現していくことで考える力をつけるための事業でもある。大樹町教育委員会社会教育係石塚係長よりあいさつがあり、JA大樹町青年部高松部長が品種、種や苗の植え付け方法を説明した。

第1回で児童たちが話し合い植え付けたい作物を決め、今回4種類(スイートコーン・人参・キャベツ・玉ねぎ)の作物をコスモスガーデンにて

第2回

あつまれ!!
ベンチャーキッズ

植え付け作業を行なった。
児童たちは普段目にしない機械や野菜の種などに関心を寄せ、楽しそうに作業を行なっていた。



植え付け作業のようす



意見交換のようす

5月21日、JA大樹町において、4名の受講生が出席のもと、第9回農業経営塾を行なった。はじめに、坂井塾長のあいさつにより閉講式が行われ、

出席率の高かつた受講生が表彰された。また、意見交換では受講生より今後の農業経営の方針やさらに実践的な内容にして欲しい等、様々な意見があつた。

最後に太田副塾長のあいさつにて閉講式が終了した。

閉講式後に経営相談課より、「営農計画書の進捗確認と組勘状況」をテーマとした講義を行なった。

第7回の講義で作成した営農計画書を経営相談課窓口にて進捗状況の確認、実際の組勘状況と照らし合わせながら、営農計画書の作成を模擬体験した。

第9回

農業経営塾2020

「開講式」と「農業計画書の進捗状況と組勘状況」について



講義のようす



花を積込む役員さん

た。
願い行事を終え
癒しになればと
参加者には少し
でも花に触れ、
参加者には少し
ものとなつたが、
花を受け取つた
会を楽しみにさ
れていた参加者
には物足りない
役員は、参加
者が来ると「花・
土・花寄せ植え
手順」を車に積
み込んだ。講習
会を楽しみにさ
れていた参加者
には物足りない
ものとなつたが、
花を受け取つた
参加者には少し
でも花に触れ、
癒しになればと
願い行事を終え

J A 女性部では、6月1日、環境美化運動を下大樹倉庫で実施。例年6月は視察研修旅行だが、新型コロナウイルスの影響で下期に変更し、例年7月実施の環境美化運動を6月に実施した。

今年度の環境美化運動は、講師を招いて「花寄せ植え」

の予定だつたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により急遽、ドライブスルー形式で花を手渡す事に変更した。当日は、講師の山内靖恵様が参加人数46名分のお花と花寄せ植え手順を用意。

参加者には密を避けるため5つの時間割を事前に伝え、指定時間に来てもらつた。

女性部

環境美化運動

— 花寄せ植え手順 —



①土を軽く混ぜる

②花苗をポットから出し
肩の土を落とす

③花苗の根鉢を少しほぐす

④美しく見える花の向きを
考えながら植え込む⑤苗の高さと土の高さをそろえ
苗と苗の間にも土を入れる

⑥完成!! 水をあげ、こまめに花がらを摘み秋まで楽しみましょう



花植え作業のようす

植え込みをする木箱は3つあり、4名の参加者が花のバランスを考えながら手際よく花苗を植えた。出来上がった花壇は金融部入口などに置かれ、農協事務所の外観を彩つた。

エルダーミセス（辻本薰部長）日、農協事務所玄関前において花壇づくりを実施。シートを広げ、培養土・腐葉土・肥料を混ぜ土を作り、木箱は、事前に色を塗り替え、車輪を付けた。土を入れる前に草よけシートを貼るなど工夫した。

女性部

エルダーミセス

定例交流会

マネジメント向上プログラム

5月15日、JA大樹町大会議室において、株式会社ビジネスコンサルタントの佐藤和彦氏を講師に、人事管理におけるマネジメント向上を目的とした研修が課長補佐職以上のお職員を対象に行われた。

本プログラムでは1、評価

者に求められる5つのスキルを向上させること、2、学習内容を実践し人事管理制度の定着、運用を促進することを目標とし、管理職としてのスキルを向上させることで、部門・職場の活性化に繋げるものである。

今年度については残り3回をプログラムとして設定している。



講師の佐藤さんを招いての研修



供養祭のようす



くわ入れする坂井組合長



回収作業のようす

牛馬魂供養祭

5月28日、牛馬魂供養祭を行なった。JA役職員16名が参列した。

去年、酪農・畜産を支える家畜の靈を慰めようと大樹町畜まつりと併催していたが、去る、今年と新型コロナウィルスの影響で大樹町畜まつりが中止。そのため来賓は招待せず、JA役職員のみで通常総会前に行なつた。

参列者を代表し慰靈碑に玉

串を捧げた坂井組合長は「人の命を守り育むための糧として貢献して頂いた家畜に感謝し、これから先も家畜の力を借りながら大樹町農業を発展させたい」と挨拶。その後、牛乳で乾杯した。

格納庫地鎮祭

J A大樹町では、6月10日、集乳車の管理施設（車庫・洗車場）の地鎮祭を行なった。JA役職員16名が参列した。

地鎮祭には関係者18名が出席。

ホクレン帯広支所宗像支所長が喜代表理事組合長がくわ、株高橋工務店高橋代表取締役がすきを入り、工事の安全を祈願した。

管理施設は、鉄筋造り平屋建てで床面積945平方㍍。令和3年12月に完成予定。

坂井組合長は「生乳生産が増える中、組合員の期待に応えられるよう施設を整える。安全に工事が進み完成が楽しみだ」とあいさつ。株高橋工務店高橋代表取締役の発声により、牛乳で乾杯した。

廃プラ・産廃集中回収

6月3日、下大樹の農業倉庫前において、農業用廃プラスチック・産業廃棄物集中回収が行われた。

集中回収は、年3回実施されるが、今回は第2回目の回収。

当日は、農業用廃プラスチックが63,230kg、産業廃棄物は34,340kgとなり、合計97,570kgの回収実績となつた。

多くの人に活用してもらおうと名称を定めました。それぞれ「土砂キクル」「浸水キクル」「洪水キクル」といいます。キクルを活用して身を守る行動につなげたいところです。

キキクルの活用を

梅雨が終わって台風シーズンがやって来ます。大雨や台風による災害に備えておきたいところです。

気象庁は、大雨による土砂災害や浸水・洪水害の危険度を5段階で示した情報を提供しています。10分ごとに最新情報に更新され、危険度がどれくらいか地図上に色で示されます。

5段階のうち一番上、警戒レベル5は過去の重大な災害発生時に匹敵する状況、2番目のレベル4は、災害が想定される場所では全員安全な場所へ速やかに避難する目安、3番目のレベル3は、高齢者など避難に時間がかかる人が避難を始める目安です。

気象庁は、危険度分布の情報をより多くの人に活用してもらおうと名称を定めました。それぞれ「土砂キクル」「浸水キクル」「洪水キクル」といいます。キクルを活用して身を守る行動につなげたいところです。

9月6日はJAグループ北海道「防災の日」

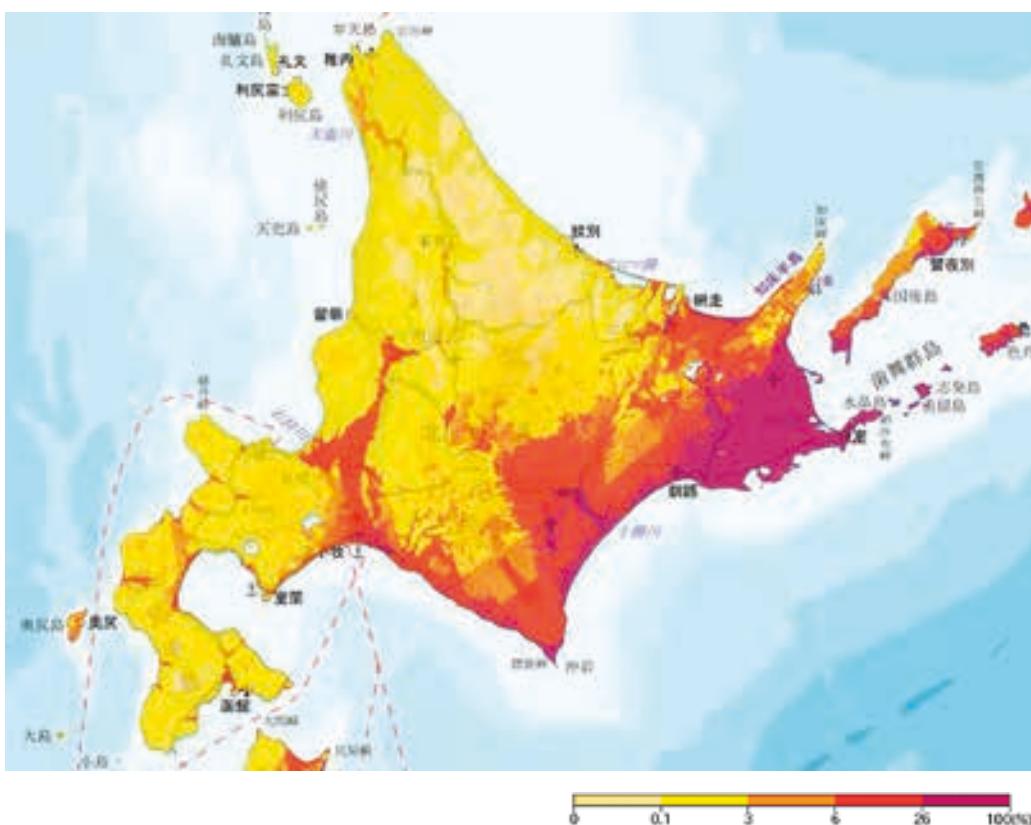
9月6日で北海道胆振東部地震発生から3年を迎える中、大災害を風化させることなく、今後起こりうる十勝沖地震に備え、改めて防災意識の向上や今後の災害への備えを推進し、被害の未然防止と軽減を図ることを目的に、JAグループ北海道では9月1日から6日を防災期間として位置づけ、全道の農業者に自家発電機等の一斉点検を推進しています。

万が一に備えた防災点検の実施をお願い致します。

【取組内容】

- ①災害用備品の保管状態、数量、使用期限の確認
- ②自家発電機の試運転と使用方法の再確認

参考 「震度6弱」以上の発生確率（%）の範囲



地図上の赤色が濃い場所ほど確率が高く、薄い色（オレンジ～黄色）は低くなります。



事業主・労働者の皆様へ

外国人労働者を労働災害から守ろう！

帯広労働基準監督署管内において、外国人技能実習生等外国人労働者による労働災害が発生しています。

外国人労働者による労働災害防止対策は、外国人労働者の母国語に対応した視聴覚教材等による安全衛生教育、イラストや母国語による注意喚起を表示する等日本語や日本の労働慣行に習熟していない外国人労働者がその内容を確実に理解できる方法により行う必要があります。

日本語、ベトナム語、中国語に対応した掲示例を以下のとおり作成しましたので、外国人労働者による労働災害防止対策に活用してください。



上記の掲示例については、右記のQRコード先のPDFファイル「外国人労働者向け災害防止掲示例（日本語、ベトナム語、中国語対応）」からダウンロードすることができます。



帯広労働基準監督署

〒080-0016 帯広市西6条南7丁目3 帯広地方合同庁舎

TEL (0155) 97-1244(安全衛生課)

FAX (0155) 21-1924

十勝農業改良普及センター 十勝南部支所通信

夏季更新草地の播種限界を再考する

1 冬枯れの要因と近年の発生傾向

牧草の越冬性を低下させる要因は、
①凍害、②凍上害、③霜腐病、④アイ
スシート害などがあります（図1）。

冬枯れの発生は、冬季間の気象環境
が大きく関与しますが、播種の遅れ
が最大の原因となります。すなわち
①越冬前の個体が小さく根張りが不
十分、②貯蔵養分不足による生理的
な衰弱などが直接的要因といえます。

近年の冬季間の気象は、積雪が遅
く、積雪深も浅くなっています。また、
土壤凍結が深く、積雪前の降雨など、
越冬前の牧草にとって過酷な環境に
なっています。とくに播種が9月下旬
と遅かった草地では凍上害が発生
しています。さらに凍害など他の要
因も相まって雪腐病が発生し、播き
直し又は追播を行う草地があります。

2 播種晩限日計算プログラム

冬枯れを防止し、播種翌年からの
収量を高めるには、播種当年に牧草
の生育量（草丈・葉数・分けつ本数）
を確保することが重要になります。
越冬前の生育を良好なものとするた
めには、播種後に必要な有効積算温
度（有効温度＝5°C以上）を得ること



凍害

・根が凍る牧草が長期間、寒風に曝されたり、積雪が少なく土壌凍結が早い年に発生する

凍上害

・越冬個体が小さく、根張りが不十分な条件下で土壌が凍結すると、牧草の根が浮き上がり、真根が切断されて枯死してしまうことで発生

霜腐病

・原因となる病原菌が茎葉内で発生、積雪風や土壌凍結風、注湯水など他の要因と重なり合って被害が大きくなっています
・多雪年に多い

アイスシート害

・冬季間の降雪や、雪解け水が草地の草みや雪水の悪い場所で凍り、牧草が長期間凍じ込められることで発生

図1 牧草の冬枯れ要因

表3 十勝南部地域における過去5年間の播種限界日

アメダス地点	過去5年間					平成24年*
	平成28年	平成29年	平成30年	令和1年	令和2年	
大樹町	8月18日	8月13日	8月17日	8月18日	8月19日	8月27日
広尾町	8月25日	8月22日	8月25日	8月29日	8月26日	9月2日

*平成24年：過去20年で最も遅い播種限界日

がポイントになります。すなわち、播
種ができるだけ早めることです。北
海道農業研究センターと道総研農業
試験場では、「牧草播種晩限日計算プ
ログラム」を開発しています。このプ
ログラムは、播種翌年以降の収量を
増加させるために、「牧草をいつまで
に播けばいいのか」という目安を立
てるために有効です。十勝南部地域
は、太平洋側にみられる夏季多雨低
温、冬季少雪低温（土壤凍結）の気候
区分に属します。チモシー主体でア
カクローバーを混播する場合の越冬前
までに必要な有効積算温度は629°C以
上であることが、これまでの研究か
ら分かっています（表1）。

3 当地域における夏季播種草地の
播種限界日

越冬前までに必要な有効積算温度
(629°C)を得るための播種限界日を
表2に示しました。また、同様に過去
5年間の播種限界日を表3に示しま
した。ほ場の立地条件にもよります
が、本地域の播種限界は8月20日前
後になります。1番草の収穫作業の
遅れ、播種前雑草処理に要する期間
(耕起・整地後の雑草の生え揃え期
間や除草剤散布後の十分な枯殺期間)
の確保、さらに他の作業との競合な
ど、どうしても播種時期が遅れてし

まうことがあります。このような場
合でも遅くとも9月上旬までは播
種する必要があります。また、更新予
定の草地（とくに地下茎イネ科雑草
の優先草地）は、できるだけ早く収穫
を終えておくなどの対応が望まれま
す。一方、越冬性が劣るアルファルフ
アやオーチャードグラスを播種する
場合は、さらに一旬早い8月上旬こ
ろまでに播種することが大切です。

草地更新は植生改善の第一歩です。
播種翌年の牧草一本一本の生育を健
全なものとすることが、雑草に負け
ない草地をつくることにつながります

表1 十勝南部地域において必要な有効積算温度

牧草種組み合わせ		必要 有効積算温度 (°C)
イネ科	マメ科	629
チモシー	アカクローバー	629

播種翌年以降に最も収量を得るために必要な有効積算温度

表2 十勝南部地域における播種限界日

アメダス地点	播種日*		
	10%	30%	90% (播種限界日)
大樹町	8月23日	8月28日	9月12日
広尾町	8月29日	8月28日	9月21日

*確率日：過去20年間で必要有効積算温度が得られた年次数の割合
例) 90% = 過去20年間のうち18年間は必要有効積算温度が得られたと
いう意味 (18÷20=90%)

す。牧草の播種時期を再考してみて
はいかがでしょうか。

令和2年度 主な連合会決算状況

※表示単位で四捨五入しているため、合計は必ずしも一致しない。(単位：百万円)

	前期繰越利益 ▲は欠損金	当期利益 ▲は欠損金	各種積立金 取崩等	未処分利益 剰余金	剩 余 金 処 分 内 訳			特別積立金 取崩額	次期繰越金
					利益準備金	任意準備金	出資配当金		
北海道信用農業 協同組合連合会	4,634	4,636	1,094	10,364	930	3,000	719	689	0 5,026
				(当組合受取額)		3	5		
				(当組合期中奨励金受取額)		0			
ホクレン農業 協同組合連合会	1,407	4,563	225	6,195	1,800	190	401	2,000	0 1,804
北海道厚生農業 協同組合連合会	△3,532	5,396	5,904	7,768	662	5,136	0	0	1,970
(帯広厚生病院収支状況は△2,931百万円)									
十勝農業協同 組合連合会	24	212	0	236	0	172	34	0	0 30
				(当組合受取額)		2	0		
雪印メグミルク 株式会社	125,489	14,913	0	140,402					137,572
				(当組合受取額：株式配当)	(単位・千円)	7			

中央会は指導事業を行っていることから賦課金について表示

賦課金		
	一般賦課金	特別賦課金
北海道農業協同 組合中央会	2,044	199
	(当組合支払額)	(当組合支払額)
	7	0

職員紹介

今月は金融部貯蓄共済課をご紹介します



上段左より 仲澤・建木・簡易局（水津・下山）・谷定・宮嶋
下段左より 梅津・末下・五十嵐課長補佐・津村課長・萬龜山主任

理事会の動き

第6回 6／30

★報告事項

- 1 令和2年度国産チーズ奨励事業実施結果について
- 2 令和2年度酪農生産基盤強化総合対策事業の実施結果について
- 3 令和2年度畜産ICT及び酪酔GO事業の実施結果について
- 4 令和3年度畜産ICT及び酪酔GO事業の実施について
- 5 令和3年度草地難防除駆除技術実証事業の実施について
- 6 農作物生育状況定期調査結果について
- 7 令和3年度クラスター事業（機械導入事業）の申請について
- 8 マネロンガイドラインと請について

- 9 余裕金の運用状況について
- 10 内部監査の結果について
- 11 第1四半期棚卸立会報告について

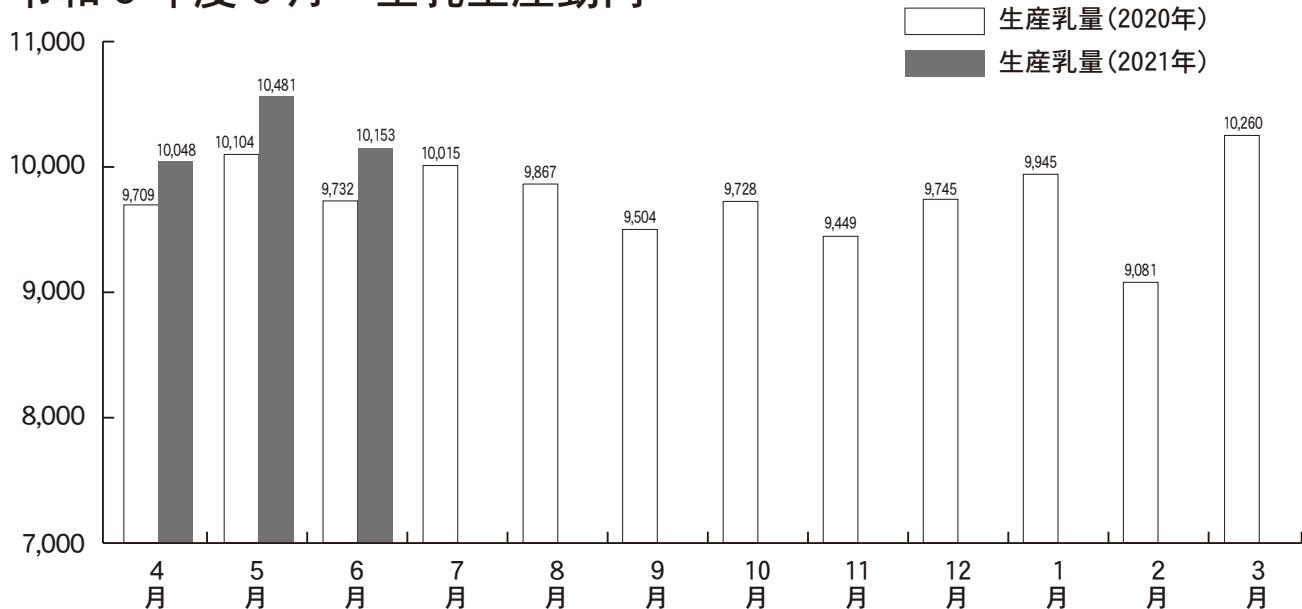
★付議事項

- 1 第1号 令和3年産生食大根共計販売品の取扱について
- 2 第2号 大口信用供与等を超える貸付について
- 3 第3号 理事に対するリース契約について
- 4 第4号 令和2年度版ディスクロージャー誌の縦覧について
- 5 協議・承認
- 6 協議・承認
- 7 協議・承認
- 8 第1号 固定資産の取得について
- 9 協議・承認
- 10 協議・承認
- 11 協議

★協議事項

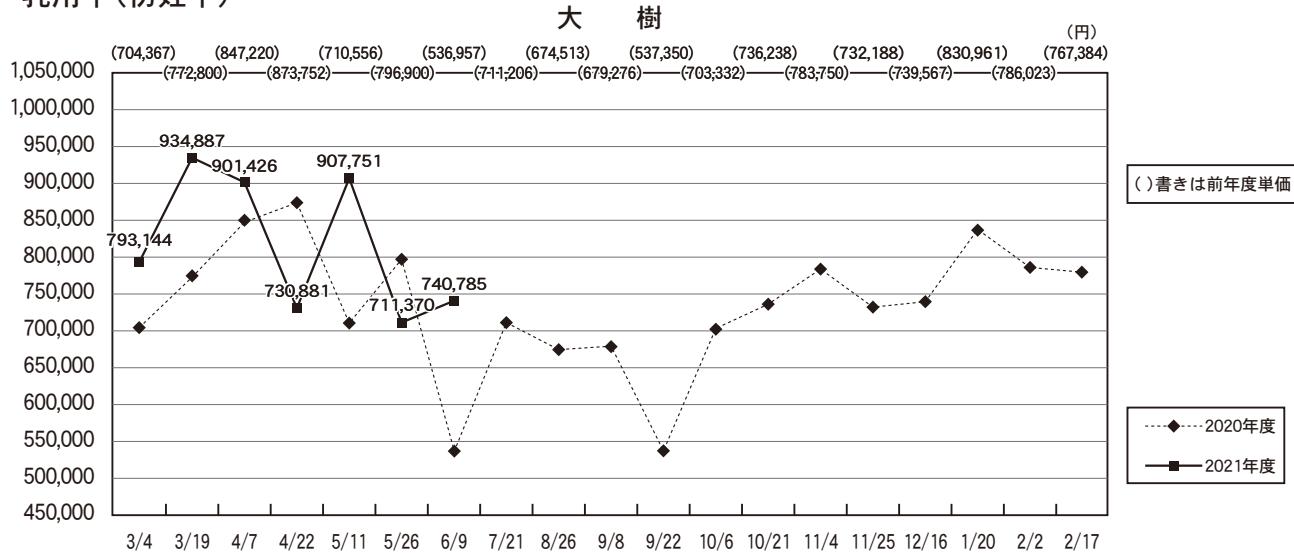
- 1 第1 低所得農家の営農計画の見直しについて
- 2 協議

令和3年度 6月 生乳生産動向

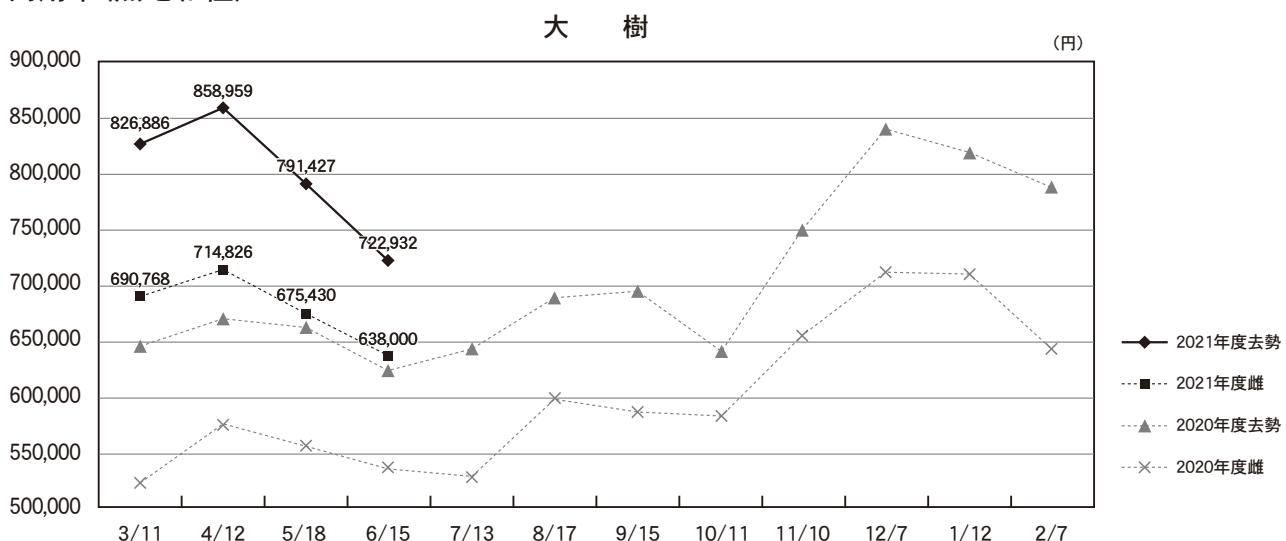


家畜市場の成績

乳用牛(初妊牛)



肉用牛(黒毛和種)



正解者10名に大樹TMOカードが当たる

頭の体操 クロスワードパズル

クロスワードパズル

タテのカギ

②鉱石を高温でドロドロにする装置。

高炉とも呼ばれます

⑤川や池の土手のこと

⑦信号機で「止まれ」を示す色

⑧家屋を壊して新しく造り直すこと

⑩墨も料理に利用する魚介

⑫大きな魚はこの形でパック詰めされていることが多い

⑭令和3年の一の日は8月8日。国

⑯ねぶた祭で知られる県

民の祝日です

⑮力士が腰に締めます

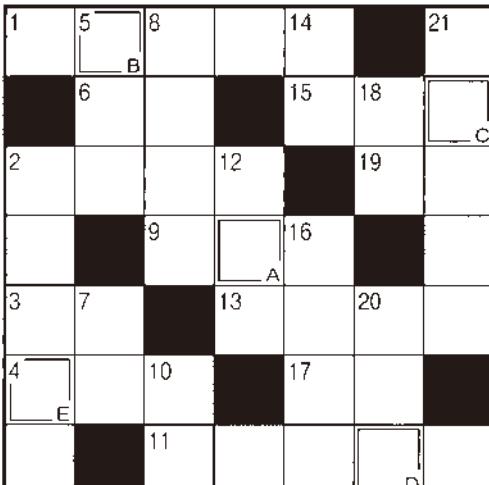
⑪親潮は千島——とも呼ばれます

⑬帰る客を玄関まで——に行つた

⑨高速道路のサービス——で一休みした

⑯虫が入ってこないように布団の周りにつるします

⑰割、分、厘の次



⑯「五七五七七」などの形式で作られます

⑳飛行機で人や荷物を運ぶこと

㉑井戸端会議中に楽しむもの

ヨコのカギ

①最低気温が25度以上の夜のこと

②寺子屋では字の——やそろばんを教

えました

③地球の中心部にあります

④長良川で有名な伝統漁法

⑥親戚の——を頼って仕事に就いた

⑨高速道路のサービス——で一休みし

た

⑪親潮は千島——とも呼ばれます

⑬帰る客を玄関まで——に行つた

⑨高速道路のサービス——で一休みした

⑯虫が入ってこないように布団の周りにつるします

7月号の答え

A サ B ナ C ダ D ル でした。



当選おめでとうございます

当 選 者

(美成) 小 島 唯さん

(歴舟) 遠 藤 やよ子さん

(萌和) 川 原 薦 枝さん

(振別) 濑 川 勝 子さん

(上大樹) 坂 本 松太郎さん

(大和) 高 橋 仁 子さん

(豊里) 藤 内 祥 希さん

(尾田) 村 内 隆 弘さん

(相川) 渡 遷 真美子さん

■解き方 || 普通のクロスワードの要領で全部を解いて下さい。

次にA→Eの二重ワクの文字を順に並べると、一つの言葉ができます。それが答えです。

締切り || 8月10日(当日消印まで有効)

届出 || 本所企画管理課、生産資材課の専用投書箱へ。
とじ込みハガキをお使い下さい。郵送する場合は63円切手をはつて下さい。

■賞品 || 大樹TMOカード(正解者多数のときは、抽選で10名の方に)

■職員とその家族の方はご遠慮下さい。

■7月号の応募者は18名で、全員が正解されました。抽選の結果、

次の方々が当選しました。

当選した方には大樹TMOカードをお届けいたします。

進めよう！国消国产

進めよう！國消国产

（國）民が必要として消費する食料は、できるだけその（國）で生産

【今回のテーマ】
自然災害が多発…
どんなリスクがある？

日本だけでなく世界でも自然災害の発生が
統計上、農畜産物が生産できなくなり、最終的
には食料不足になってしまうリスクがあります。

過去10年の農林水産関係被害額

年	被害額 (億円)	事件
2011年	3,214	
2012年	1,890	
2013年	2,008	
2014年	3,126	
2015年	1,107	
2016年	2,585	
2017年	4,358	前本地震
2018年	2,460	
2019年	5,138	
2020年	2,473	

北海道胆振東部地震
6,282
1,145
4,999

出典：農林水産省(2021年4月12日時点)

日本では自然災害の回数・被害額とも
増加傾向にあり、天候不順による収穫量
の減少、洪水や土砂崩れによる農地や
農業関連施設への被害などが発生して
います。例えば、日本における「非常に激
しい雨（1時間降水量50ミリ以上）」は直
近30年で約1.5倍に増えています。
自然災害は世界的にも多発していて、
日本の農産物輸入の上位5カ国（米国、
中国、豪州、タイ、カナダ）でも、豪雨や干
ばつなどの灾害が発生しています。
こうしたリスクを知り、国産食材を食べ
て日本の農業を応援することが大切です。

参考出典：気象庁

耕そう、大地と地域のみらい。

イラスト・情報コーナー

イラストは濃くていねいに書いて下さい。
(あまり薄いと掲載出来ないことがあります。)

上大樹
月寒あんぱんの人さん (80歳)



ひなちゃん (5歳)